

4. 特別推薦入学試験（女子推薦）（専願制）

I. 学部・学科および募集人員

学部	学科	募集人員
芸術学部	美術工芸学科	約10名
	メディア映像学科	
	デザイン学科	
産業科学技術学部	IT科学科	
	起業経営学科	
	観光学科	
生命科学部	生命科学科	
	生命医科学科	
	生命動物科学科	
	健康科学科	

本学では、3学部10学科それぞれの専門領域の知識や技能の修得のみならず、英語・中国語・日本語などの語学力の向上にも積極的に取り組み、女性ならではの視点と感性で社会に多様性をもたらす人材を養成します。

II. 出願資格

志望意志が特に強く、出身高等学校長が学業、人物ともに優秀であると認め推薦する者で、下記のいずれかに該当し、全体の評定平均値が3.0以上の基準を満たす者。

（生命科学部生命医科学科および生命動物科学科は全体の評定平均値が4.5以上の基準を満たす者とする。）

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者および2010年3月卒業見込みの者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2010年3月修了見込みの者。

III. 入試日程

願書受付期間（締切日必着）	試験日	合格発表
2009年9月28日（月）～10月13日（火） 10月13日（火）に限り、本学への願書持込みも受け付けます。	2009年10月17日（土）	2009年10月23日（金）

※締切日に本学必着ですので、特に遠隔地の方は郵便事情を考慮のうえ、早めに出願してください。

IV. 出願について

① 出願方法

本学所定の封筒を使用し、提出書類を一括して速達書留にて郵送してください。

※出願用封筒は、出願以外には使用しないでください。

② 出願書類等

	注 意 事 項
出身高等学校長の推薦書	本学所定の用紙で、出身高等学校長が作成したもの。
調査書	出身高等学校長が作成し、厳封したもの。（開封無効） 調査書を提出できない者は、成績証明書を調査書の代わりに提出してください。（開封無効）
入学願書	本学所定の用紙（シートNo.1） ・記入については、59ページ以降を別途参照してください。 ・願書提出後の志望学部・学科の変更は一切認めません。
写真	入学願書A票の所定欄に貼ること。（4cm×3cm）
作品の写真等（芸術学部のみ）	志願者本人の作品の写真2点。（21.0cm×29.7cm [A4程度]カラー印刷、カラーコピーも可） ただし、メディア映像学科はCD-ROM、DVD-ROMも可。

③ 身体に障害のある場合の受験について

身体に障害があり、受験および就学上特別の配慮を必要とする者は、試験日の1ヶ月前までに入試広報部に問い合わせてください。（TEL 086-440-1112）

④ 入学検定料………免除

入学願書B票、C票はA票と切り離さず、空欄のまま提出してください。

V. 入学試験

① 時間割

倉敷会場		地方会場	
集合	11時00分	集合	9時00分
面接	11時15分～	面接	9時15分～

② 試験日当日の注意事項

1. 受験票を必ず持参してください。
万一忘れた場合は、係員に速やかに申し出て仮受験票発行の指示を受けてください。
2. 試験開始15分前までに試験室に入室着席し、受験票を机の上に提示してください。
3. 試験時刻に遅れたときは、直ちに係員に申し出てください。ただし、試験開始30分以降の入室は認めません。

VI. 選抜方法

次の各項の総合評価により、合格者を決定します。

- ・書類審査 —— 出身高等学校長の推薦書、調査書等により審査します。
- ・面接試験 —— 口頭試問を含みます。

VII. 合格者発表

合格者については、合格通知書を本人あて速達郵便にて郵送します。

また、発表日当日から2日間に限り、合否案内システムで合否の照会ができます。詳細は34ページ以降を別途参照してください。

なお、合否結果については学校長宛に通知しますのでご了承ください。

※不合格者には通知書を送付しませんのでご了承ください。

VIII. 各種語学検定に係る受験料の支援制度

本入学試験を経て、入学した学生には本学在学中（4年間）に本学の指定する下記の語学検定に係る受験料を全額支援します。

なお、受験回数の制限は設けません。

- ① TOEIC（（財）国際ビジネスコミュニケーション協会）
- ② 実用英語技能検定（（財）日本英語検定協会）
- ③ 中国語検定試験（（財）日本中国語検定協会）
- ④ 日本語検定（日本語検定委員会）
- ⑤ 日本漢字能力検定（（財）日本漢字能力検定協会）
- ⑥ 韓国語能力試験（（財）韓国教育財団）
- ⑦ 実用フランス語技能検定試験（（財）フランス語教育振興協会）

IX. 試験会場

試験場地図は41ページ以降を別途参照してください。

会場	試験場	会場	試験場
倉敷会場	倉敷芸術科学大学	松山会場	えひめ共済会館
大阪会場	新大阪丸ビル（新館）	福岡会場	八重洲博多ビル
広島会場	広島YMCA（2号館）	沖縄会場	沖縄県青年会館